【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】令和5年5月29日(2023.5.29)

【国際公開番号】WO2020/033587
【公表番号】特表2021-533161(P2021-533161A)
【公表日】令和3年12月2日(2021.12.2)
【出願番号】特願2021-506447(P2021-506447)
【国際特許分類】
C07K 16/46(2006.01)
C07K 16/28(2006.01)
C07K 16/30(2006.01)
C07K 7/08(2006.01)
C12N 1/15(2006.01)
C12N 1/19(2006.01)
C12N 1/21(2006.01)
C12N 5/10(2006.01)
A61K 39/395(2006.01)
A61P 35/00(2006.01)
【FI】
C07K 16/46 ZNA
C07K 16/28
C07K 16/30
C07K 7/08
C12N 1/15
C12N 1/19
C12N 1/21
C12N 5/10
A61K 39/395 Y
A61K 39/395 N
A61P 35/00

【手続補正書】
【提出日】令和5年5月19日(2023.5.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ＮＫＧ２Ｄに結合するＦａｂ断片、ＨＥＲ２に結合する一本鎖可変領域断片（ｓｃＦｖ）およびＣＤ１６に結合するのに十分な抗体Ｆｃドメインもしくはその部分、またはＣＤ１６を含む、多重特異性結合タンパク質であって、
（ａ）配列番号１４１のアミノ酸配列を含む第１のポリペプチド；
（ｂ）配列番号１４０のアミノ酸配列を含む第２のポリペプチド；および
（ｃ）配列番号１４２のアミノ酸配列を含む第３のポリペプチド
を含む、多重特異性結合タンパク質。
【請求項２】
請求項１に記載のタンパク質と、薬学的に許容される担体とを含む製剤。

【請求項３】
請求項１に記載のタンパク質を発現する１つまたは複数の核酸を含む細胞。
【請求項４】
がんを処置する方法における使用のための組成物であって、請求項１に記載のタンパク質を含み、前記方法が、前記組成物を患者に投与するステップを含む、組成物。
【請求項５】
前記がんが、乳がん、甲状腺がん、胃がん、腎細胞癌、肺の腺癌、前立腺がん、胆管癌、子宮がん、膵臓がん、結腸直腸がん、卵巣がん、子宮頸がん、頭頸部がん、肺扁平上皮がん、中皮腫、肝臓がん、中皮腫、肉腫および胆嚢がんからなる群から選択される、請求項４に記載の組成物。
【請求項６】
前記がんが、胃がんである、請求項４に記載の組成物。
【請求項７】
前記がんが、食道がんである、請求項４に記載の組成物。
【請求項８】
前記がんが、乳がんである、請求項４に記載の組成物。
【請求項９】
前記がんが、膀胱がんである、請求項４に記載の組成物。
【請求項１０】
前記がんが、肺がんである、請求項４に記載の組成物。
【請求項１１】
前記がんが、肺の腺癌である、請求項４に記載の組成物。
【請求項１２】
前記がんが、肺扁平上皮がんである、請求項４に記載の組成物。
【請求項１３】
前記方法が、プログラム細胞死タンパク質１（ＰＤ１）を阻害する免疫チェックポイント阻害剤を投与することをさらに含む、請求項４に記載の組成物。
【請求項１４】
前記方法が、ＰＤＬ１を阻害する免疫チェックポイント阻害剤を投与することをさらに含む、請求項４に記載の組成物。
【請求項１５】
前記方法が、ＬＡＧ３を阻害する免疫チェックポイント阻害剤を投与することをさらに含む、請求項４に記載の組成物。